

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年8月9日(2018.8.9)

【公開番号】特開2018-38533(P2018-38533A)

【公開日】平成30年3月15日(2018.3.15)

【年通号数】公開・登録公報2018-010

【出願番号】特願2016-173804(P2016-173804)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月22日(2018.6.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

始動条件の成立に基づき判定情報を取得する取得手段と、

前記取得手段により取得された前記判定情報を記憶する記憶手段と、

前記判定情報に基づき遊技者に有利な特別遊技を行ふか否かを判定する判定手段と、

前記特別遊技を行ふか否かを事前判定する事前判定手段と、

前記判定の結果に基づき第1変動表示を行ふ第1変動表示手段と、

前記第1変動表示に対応するように第2変動表示を行ふ第2変動表示手段と、

前記記憶手段に記憶された前記判定情報の数に応じた情報表示を行う情報表示手段と、

前記事前判定の結果に基づき前記情報表示の表示態様を変化可能な表示変化手段と、を備え、

前記情報表示は、第1表示領域、第2表示領域及び第3表示領域の各々で行われ、

前記第1表示領域及び前記第2表示領域に表示される前記情報表示の表示態様は変化しないが、前記第3表示領域に表示される前記情報表示の表示態様は変化可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

上記課題を解決するため本発明は、始動条件の成立に基づき判定情報を取得する取得手段と、前記取得手段により取得された前記判定情報を記憶する記憶手段と、前記判定情報に基づき遊技者に有利な特別遊技を行ふか否かを判定する判定手段と、前記特別遊技を行ふか否かを事前判定する事前判定手段と、前記判定の結果に基づき第1変動表示を行ふ第1変動表示手段と、前記第1変動表示に対応するように第2変動表示を行ふ第2変動表示手段と、前記記憶手段に記憶された前記判定情報の数に応じた情報表示を行う情報表示手段と、前記事前判定の結果に基づき前記情報表示の表示態様を変化可能な表示変化手段と、を備え、前記情報表示は、第1表示領域、第2表示領域及び第3表示領域の各々で行われ、前記第1表示領域及び前記第2表示領域に表示される前記情報表示の表示態様は変化

しないが、前記第3表示領域に表示される前記情報表示の表示態様は変化可能であることを特徴とする。